依頼原稿案２

相模原市は、地区民児協の運営支援と問題解決までの負担軽減を実現するため、ＣＳＷ（コミュニティソーシャルワーカー）※等の配置を進めています。また、全市統一の活動用マップやタブレット端末の導入により、活動の効率向上を図っています。

これらの施策は地域全体に広がり、新任を含む委員全体に効果的な支援を提供していると感じました。

県民児協研修部会では、2月26日に実施される相模原市の県外視察を通じて、これらの取り組みについて詳細な情報を収集し、効果に関する意見交換を行います。今後の発展に期待が寄せられており、視察結果は次号の県民児協だよりで報告する予定です。

※地域で困っている人を支援するために、 地域の人材や制度、サービス、住民の援助などを組み合わせたり、新しい仕組みづくりのための調整やコーディネートを行ったりする役割